

都城市中小企業等振興協議会
第 1 回 ③攻めの経営分科会【議事録要約版】

開催日時：令和 7 年 5 月 8 日 10:30～

場 所：都城市ウェルネス交流プラザ 茶霧茶霧ギャラリー

1. 協議テーマの決定

各委員から、以下の 4 つのテーマ案から選択したテーマ案について、選定理由とともに発表があった。

テーマ①：DX 推進に必要な要素と事業所の意識改革について

テーマ②：新事業に取り組みたい事業者への機会の創出と支援について

テーマ③：販路拡大とマーケティング力アップについて

テーマ④：異業種交流や産学官金の連携に必要なことについて

多数決の結果、テーマ①「DX 推進に必要な要素と事業所の意識改革について」が選定された。

2. 主な意見・課題

○主な課題

- ・ DX 導入には労力と初期投資が必要であり、費用対効果の検証が課題
- ・ 人材確保が困難な時代において、DX による業務効率化・生産性向上が不可欠
- ・ 市の先進的な DX 取組が十分に周知されていない

○中小企業のニーズ

- ・ 業種によって DX ニーズは異なるが、勤怠管理などの事務作業効率化は共通課題
- ・ 企業規模によって DX 推進の方向性が異なる（従業員 10 人以上の企業がターゲットになる可能性）
- ・ 高齢化が進む中、パソコン等のハード面が整っていない企業も存在
- ・ 何から手をつければよいか分からない企業が多い

3. 具体的な取組案

○DX アドバイザー派遣事業

- ・ 企業の業務を一定期間観察し、デジタル化できる業務を整理するアドバイザーの必要性
- ・ 産学官金連携によるデジタル人材の共有・派遣の仕組み構築
- ・ 市によるモデルケース創出の期待

○その他の取組案

- ・ 具体的な課題掘り起こしのためのアンケート調査実施
- ・ デジタル人材の育成
- ・ 企業と学生のマッチングアプリなど新たなアイデア創出

○成功事例の共有

- ・ 分科会メンバーの現場における実際の成功事例の共有（AI 議事録システム「プラウド」導入による省力化など）
- ・ 効果検証を含めた具体的な事例提示の重要性